

ピーター・バラカン レクチャー・コンサート

# HOLA! MUSICA CUBANA オラッ! ムジカ・クバーナ!

2024  
**7/20** 土  
18:00 START / 17:30 OPEN  
全席指定 ¥3,500  
会場 四谷区民ホール

## カリブ海の真珠、キューバ

美しい島国の心踊る音楽の世界をピーター・バラカンがご案内します!

# Congri Cubano

コングリ・クバーノ

Part I  
トークショー  
キューバへようこそ!  
Part II  
コングリ・クバーノ  
ミニコンサート



# Peter Barakan

ピーター・バラカン

主催：公益財団法人新宿未来創造財団

共催：新宿区

企画制作：wind



illustration：沢田としき



Photo：大村祐里子

## Peter Barakan

ピーター・バラカン

1951年、ロンドン生まれ。1973年、ロンドン大学日本語学科を卒業後、翌74年来日、シンコーミュージック国際部入社、著作権業務に就く。1980年、同退社。この頃から執筆活動、ラジオ番組への出演などを開始。また1980年から1986年までイエローマジックオーケストラ、後に個々のメンバーの海外コーディネーションを担当。1984年、音楽番組TBS-TV「ザ・ポップーズMTV」の司会を担当、以降3年半続く。1988年、10月からTBS-TVで「CBSドキュメント」(アメリカCBS制作番組60Minutesを主な素材とする、社会問題を扱ったドキュメンタリー番組)の司会を担当。2010年4月からTBS系列のニュース専門チャンネル「ニュースパード」に移籍、番組名も「CBS60ミニッツ」に変更。2014年3月終了。

現在フリーのブロードキャスターとしてさまざまな分野で活動中。2014年からは、大人のための都市型ミュージック・フェスティバル「LIVE MAGIC」の監修。2020年からは「Peter Barakan's Music Film Festival」の作品監修を務める。

★『バラカン・ビート』(InterFM)、『ウィークエンド・サンシャイン』(NHK-FM)、『ジャパノロジー・プラス』(NHK BS1)などを担当。また、『ロックの英詞を読む〜世界を変える歌』(集英社インターナショナル)、『Taking Stock ぼくがどうしても手放せない21世紀の愛聴盤』(駒草出版)など数多くの著書がある。

2024年7月20日(土)

18:00開演(17:30開場)

会場 四谷区民ホール(東京都新宿区内藤町87)

全席指定 ¥3,500(未就学児入場不可)

### ◆チケット発売

新宿文化センター長期休館中につき、窓口販売については事前下記仮事務所までお電話にてお問合せください。

★友の会先行販売 ※新宿文化センター友の会の新規入会を中止しています。

4月9日(火) 10:00~ Web・電話・窓口

★Web会員販売 ※Web会員の会員登録(無料)が必要です。

4月12日(金) 9:00~

★一般販売

4月12日(金) 13:00~ 電話・窓口

※車椅子でご観覧のご希望は、お電話にてお申込みください。

※公演中止の場合以外のチケット払戻しはできません。

また紛失の場合も再発行はできませんので、ご注意ください。

### 【お問合せ・電話予約】

新宿区立新宿文化センター仮事務所 電話 03-3350-1141(平日 9:00~17:00)

◆公演当日 7月20日(土) TEL 090-9209-3028(9:00~20:30 ※公演当日のみ受信可能)

<https://www.regasu-shinjuku.or.jp/bunka-center/>

※新宿文化センターは長期休館中です。



公演Webサイトはコチラ

マンボ、チャチャチャ、ボレロ：ラテンリズムの宝庫キューバ。ヨエル・パス率いるコングリ・クバーノは、観客が思わず踊り出したくなるMUSICA CUBANAキューバ音楽(を奏でる魅力あふれるラテンバンドです。今回のレクチャー・コンサートでは、キーンテート(5人編成)による魅力的な演奏をお聴かせするだけでなく、ピーター・バラカン氏と共にキューバ音楽を通して「カリブ海の真珠—キューバ」をご紹介します。



## Congri Cubano

コングリ・クバーノ

★ヨエル・パス / Yoel Paz

ギター、ボーカル(リーダー)

★ペドロ・ヴァッレ / Pedro Valle

フルート、サクソフォーン

★カルロス・セスペデス / Carlos Cespedes

ギター、ボーカル

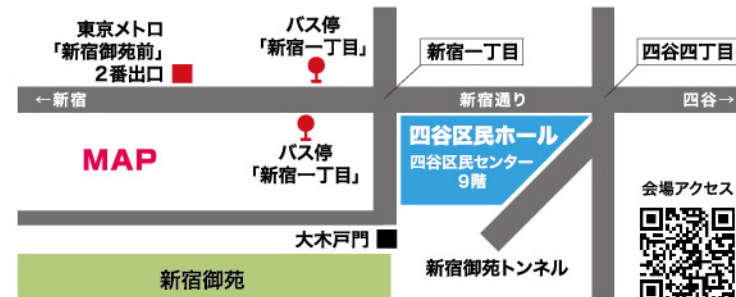
★ルドウウィグ・ヌニェス / Ludwig Nuñez

パーカッション

★セバスチャン・ブイトラゴ / Sebastian Buitrago  
トレス

2014年、キューバ人のボーカリスト、ヨエル・パス・モラレスとサクソ & フルート奏者のペドロ・ヴァレ、パーカッションニストのルドウウィグ・ヌニェスの3人から成るトリオバンド、コングリ・クバーノを結成。コングリとは、国民食としてキューバ人のだれからも愛されている「米と豆の料理コングリ」のことで、彼らのパフォーマンスが 真正正路のキューバン・ミュージックであることを意味して名付けられた。

2016年、コングリ・トリオは3人の編成からセプテット(7人編成)となり、日本在住のキューバ人と日本人のミュージシャンが参加。以来、コングリ・クバーノは都内のイベント会場などで数多くの演奏活動を行っている。また、同グループは、歌手アルマンド・トーレスやオスメル・ラベラなどのキューバ人ダンサーとも共演し、2021年にはインスティトゥット・セルバンテス東京でのパフォーマンスを始め、ピーター・バラカン(DJ&ブロードキャスター)とともにブルーノートや湘南ジャズなどに出演、翌22年には「Peter Barakan's LIVE MAGIC」に出演し、素晴らしいキューバ音楽で会場を沸かせたことは記憶に新しい。



★四谷区民ホールアクセス 東京都新宿区内藤町87  
東京メトロ丸の内線「新宿御苑前駅」2番出口(大木戸門)より徒歩5分  
都バス 品97 新宿駅西口~品川車庫「新宿一丁目」下車  
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください